

知る 広がる 好きになる

# たかつき DAYS

令和2年

# 2

No.1383

日常を輝かせる、音楽のはなし

Interview

高槻フィルハーモニーオーケストラ



p10 命を救うために  
7.7分間に自分ができること

p16 市・府民税の申告と  
所得税の確定申告

p43 令和2年度  
保育施設の利用  
申し込み受け付け



# 日常を輝かせる、音楽のはなし

高槻市には、市民が主体となって活動している音楽団体が数多くあります。仕事終わりに、家事の合間に、休日のひととき、暮らしの中で自分の時間を見つけ、音楽を楽しむ人々取材しました。

## 日々の生活から仲間が待つ場所へ

高槻フィルハーモニーオーケストラ集合～！

自営業/コントラバス  
橋本敏男(はしもとしお)さん



いっちょ  
決めたで～

農家/チェロ  
団長 下村研司(しもむらけんじ)さん



待ちに待った  
合奏練習の日！

二児の母/ファゴット  
小野祐子(おのゆうこ)さん



建設業事務員/クラリネット  
末石由美(すえいしゆみ)さん



月2回の合奏練習に、それぞれ違うライフスタイルを持つ団員が集結。個人練習の成果を発揮する 때가来ました。

## オーケストラを支える一人ひとりの熱意

美しい音色に誘われて、扉を開くと、音の波がわっと溢れ出しました。バイオリン、コントラバス、トランペット、ホルン…。演奏会を目前に控え、管楽公民館に集まった、高槻フィルハーモニーオーケストラ(高槻フィル)の皆さんです。

団を構成しているのは、年代も職業も全く異なる37人。もちろん、音楽を仕事にしている人はほとんどおらず、皆さん、日常生活とは全く違う一面として、楽器を演奏しています。

「このオーケストラは、高槻市在住のアマチュア演奏家数人の呼び掛けから始まりました。完全に市民主体の団体である分、活動を継続するのも実は大変。楽器の技術も、時間の余裕も、いかなれば音楽への想いも、人それぞれだからです」。こう話すのは、渉外担当の坂本さん。団長の下村さんは「多くの団員にとって、音楽は趣味の域を超えた、生活の軸のようなもの。」

きっとみんな、音楽がない人生は考えられません。活動を続けられるのは、一人ひとりの音楽への愛があつてこそなのです」と話します。

今回の定期演奏会には著名な指揮者、ギオルギ・パプアゼさんを迎え、練習にもいつも以上に力が入ります。その熱意によって、素晴らしい音楽が紡ぎ出されていると知りました。

## 私にとって音楽とは

終わることのない青春。  
60代/コントラバス

オーケストラの合奏は、人と共鳴し合う喜びであり、絆そのものです。  
50代/トランペット

彩りです。なくても過ごせますが、あると、生活がよりカラフルになります。  
30代/ファゴット

いつも身近にあって、常備薬みたいなもの。  
60代/バイオリン

日々のストレスを溶かす、潤滑油のような存在。  
40代/ホルン



**高槻フィルハーモニーオーケストラ**

2005年、市民の有志で設立したアマチュアオーケストラ。30代から80代まで幅広い年代の団員が在籍し、プロのトレーナーの指導のもと、月に2回の練習を行っています。主なコンサートは定期演奏会とサマーコンサート。

問合せ TEL:090-9210-2744(下村)

## 定期演奏会に向けて練習がスタート





美しい音色に包まれる  
2時間半のコンサート

ついに本番当日がやってきました。この日は朝から、舞台セッティング、会場受付、開演前にロビーで行うミニコンサートなど、団員は全員大忙し。高槻現代劇場に続々とお客さんが集まり、ついに開演ブザーが鳴り響きました。

音が幾重にも重なり合い、一つの曲を生み出す音楽は、まさに、瞬間の芸術。正装し、大きなステージで美しい音色を奏でる団員は、普段とは全くの別人です。指揮の迫力に呼応するように、音は広がりを増し、アンコールを経て、圧巻のステージは幕を閉じました。

\*\*\*

閉幕後のロビーは、笑顔で溢れかえります。出演者の勇姿を見に来た人、友人や夫婦で訪れた人、趣味の音楽を堪能した人。下村さんが「市民に親しまれる楽団でありたい」と語ったように、団員が音楽を楽しむ気持ちは、しっかりと観客に伝わりました。下村さんは「今後はさらに、地域に根差した活動を進めていきたいです。若い人にも、クラシック音楽の良さをもっと知ってもらえるよう、高校との連携も計画しています」とも。さあ、明日からまた、コツコツ練習の日々が再開します。高槻フィルは今後、どんな音を私たちに届けてくれるのでしょうか。



音楽家に変身して  
圧巻のステージを披露!

たかつき 楽団紹介



高槻市音楽団管楽部

通称「市吹(しゅうい)」の名で親しまれるアマチュア吹奏楽団。1959年に設立し、現在は週に2回、今城塚公民館で練習しています。演奏会のほか、高槻市内の様々なイベントにも出演中。  
問合せ TEL:072-683-3331(今城塚公民館)

高槻室内管弦楽団

2006年、市民の呼び掛けで誕生したアマチュアオーケストラ。現在の団員は約40人。月2~3回の練習を続けながら、定期演奏会を行い、地域のイベントにも積極的に参加しています。  
問合せ TEL:080-3136-6248(大澤)



指揮者と演奏者、  
一体感のある  
演奏でした!!

父と母の、35年ぶりの共演。  
お父さん、とても楽しそうだった!

この楽団の色が出た、  
ベートーベン「英雄」の演奏。  
非常に良かったです。

来場者の声

小学校の時の同級生の活躍を  
見に来ました。  
かっこ良かった~。

小学校でトランペットを  
練習してるけど...  
響きが全然違う!



お母さんは、  
楽器を演奏しているときに、  
一番きらきらしてる。





冬は寒天、夏はこぼれん♪



### 3 郷土民謡

高槻に伝わる民謡を  
高らかに唄い上げる

生活の中で自然発生し、伝承されてきた民謡。高槻市には現在、寒天作りの際に唄われた「寒天屋節」など、大阪府内でも特に多くの民謡が伝えられています。生活道具を使った振り付けも興味深い!

### 2 クラシック ギター

独奏でも合奏でも◎  
楽しみ方は無限大

ピアノのように、主旋律と伴奏を一人で演奏できるのがクラシックギターの特長。しっとりとした独奏、迫力のある合奏、違う楽器とのペアリングなど、さまざまな表現が楽しめます。



### 1 和太鼓

体の芯に響く音と  
大迫力のパフォーマンス

市内の学校では、音楽の授業で習うほど、親しみのある楽器。年に一度、高槻を拠点に活動するグループが集まる「たかつき和太鼓フェスティバル」も開催されています。



## Enjoy Music

高槻ジャズストリートが開催されるなど、音楽イベントが盛んな高槻市。市民が情熱を傾

## 音楽のすすめ @たかつき

ける音楽を、ジャンル別に5つ紹介します。

### 5 合唱

声と声が混ざり合い  
一つのハーモニーに

ソプラノやアルトなど、いくつかのパートに分かれて歌う合唱。全員の息がぴったりと合い、美しいハーモニーを奏でる瞬間は圧巻! 市の主宰団体「高槻市少年少女合唱団」にも注目を。



音楽に  
挑戦したい!

気になる  
ジャンルがある!

お気軽に  
お問い合わせください

問合せ TEL:072-674-7649  
(高槻市文化スポーツ振興課)

### 4 カラオケ

音楽に合わせて  
自分の歌声に磨きをかける

カラオケ好きが多く、カラオケ教室に通う人は相当数いるといわれる高槻市。正しく練習すれば、発声方法が変わるのだとか。選曲は自分の好きな歌でOK。楽しく練習してみては?



カラオケが  
好き〜♪

プロの音楽集団も  
盛んに活動中

#### 高槻音楽家協会

地域の音楽文化の発展を願い、音楽系大学を卒業したプロの音楽家によって1990年に発足したボランティア団体。会員は200人を超え、現在、あらゆるジャンルの専門家が、市民に向けた演奏会を開催しています。



定期演奏会

毎年10月に高槻現代劇場で開催する。市内の小・中学生は無料で招待。



ロビーコンサート

市と共催の入場無料のコンサート。次回は3月25日(水)に生涯学習センター1階ロビーで開催。

新元号「令和」を英語に置き換えるとBeautiful Harmony。世の中の「美しき調和」のため、これからも市民の皆様へ、音楽を楽しむ機会をたくさん提供できればと思います!

問合せ TEL:072-689-0604(事務局)



◀ インスタグラム高槻市公式アカウントで『たかつきDAYS』2月号のこぼれ話を配信中!